

ほっと、ひとこと。



●警視庁は、自転車の悪質な交通違反について、罰金などの対象となる「赤切符」を交付する運用を始めました。全国の警察でも同様の対応が広がっているようです。赤切符を切られると、警察官と検察官から交通違反の事実についてそれぞれ取り調べを受け、起訴されれば裁判で罰金などの処分を受けることがあります。たとえば、信号無視をした場合の罰則は3か月以下の懲役または5万円以下の罰金と決められているため、その範囲内で刑罰を受ける可能性があります。赤切符に当たらないと判断された交通違反の場合は、「自転車指導警告カード」という黄色い紙が違反者に交付され、警察官から交通ルールについて指導を受けます。このカードを交付されて

も罰則はありませんが、さらに3年間に2回以上、自転車で信号無視などの危険行為をおこなって取り締まりを受けた、あるいは危険行為によって交通事故を起こして送致された運転者は、県公安委員会の自転車運転者講習を受けなければいけません。講習の受講命令に従わなかった場合には、5万円以下の罰金が科されることもあります。対象となる危険行為は、信号無視、通行禁止違反、歩行者用道路での徐行違反、通行区分違反、遮断踏切立入り、指定場所一時不停止等、制動装置（ブレーキ）不良自転車運転など15項目の交通違反です。しかし、市民の中にはこのような違反行為をまったく意識せずに運転している実態があると思われます。改めて市民に広く自転車の交通ルールを啓発する必要があり、今後も、自転車が安全に走れる道路環境を整えることも重要です。本市では、自転車が走るには狭くて危険な車道が多く自転車専用レーンなどの整備には課題が多いと考えます。また、すでに利用されている自転車通行レーンの課題についても研究したいと思います。



お知らせ

北九州市議会3月定例会は、
3月9日(木)から23日(木)まで開催されます。

北九州市議会のHPはこちら



北九州市政に関するご意見・ご要望、身近な問題・課題などお聞かせください。

いずみひでお 事務所

〒802-0979 北九州市小倉南区徳力新町1-27-23-101

E-mail 123hideo0104@gmail.com

TEL 093-967-6615

FAX 093-967-6698

いずみひでおのホームページ
http://123hideo-fukuoka.kikirara.jp



FaceBookにも日々の活動を更新中！
https://www.facebook.com/izumi.hideo



泉日出夫●1968年1月4日生まれ●広徳小、広徳中、小倉工業高校、九州国際大学卒業●福岡県立豊津高校(現:育徳館高校)社会科講師を経て中小企業アドバイザーとして勤務●福岡県議会議員を二期8年●下南方東町内会長、徳力校区自治連合会副会長、徳力地区教育関係者人権教育推進協議会会長その他兼任



いずみひでお 市政報告

みらいへ、つなぐ、つながる。

北九州市議会議員



HIDEO IZUMI, Kitakyushu Municipal Administration Report

Vol.05

ウイズコロナ・アフターコロナも地域を盛り上げていきましょう！

●新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、私たちの生活環境や職場環境に大きな変化をもたらしました。しかし、今年2月以降、感染状況が落ち着き始めたことに伴い行動規制も緩和され、今後はウイズコロナやアフターコロナへの対応が迫られており、マスク着用やリモートでの勤務やイベントから、マスク緩和や大人数でのイベント開催などが期待されるそうです。これまで、新型コロナウイルス感染症に痛めつけられた地域経済を市民の皆さんと共に取り戻していきたいと考えています。

●本市では任期満了に伴う市長選挙が2月5日投開票で実施され、元厚労省職員の武内和久新市長が誕生しました。市長選挙の投票率は4年前を5.02ポイント上回ったものの38.5%で低投票率と言わざるを得ません。北九州市の未来を託すリーダーを決める大切な選挙でありましたが、市民の皆さんの関心を低さに私自身も責任を感じています。政治をもっと身近なものにするために引き続き皆さんの声を拾っていく努力を続けていきます。

●わが街、北九州市は、2020(令和2)年の国勢調査によると、総人口は93万9029人で、人口増減率がマイナス2.32%、平均年齢は48.9歳で全国599位、県内30位です。直近のデータでは、今年2月1日現在で、92万1404人となり依然として人口減少に歯止めがかからない状況です。市制60周年という節目の年に16年ぶりの新市長となった武内市長は「未来志向の対話を大切にして、挑戦する市政を目指す」と抱負を語りました。その後の事務引き継ぎ式では北橋健治前市長から「市役所には優秀な職員が多数いる。書類から行間の思いも酌み取り、市政の推進に活用いただければ」と報道がありました。武内市長には、北橋前市長が築いた16年間の市政の重みをしっかりと受け止め、北九州市の課題を一つずつ丁寧に市民の皆さん声に耳を傾けながら取り組んでほしいと願っています。

●就任式に臨んだ武内市長は、前例にとらわれず挑戦する大切さを説き「小さな違和感を大切に、できない理由ではなくできる理由を考えていこう」と職員に呼びかけたと聞きました。3月9日から始まる北九州市議会3月定例会では、会派を代表して一般質問を行い、新市長並びに担当局長から前向きな答弁を引き出したと思っています。これからも、市民の皆さまのくらしや仕事に密着した疑問や質問に応えてまいります。

いずみひでお



北九州市
MIRAIのカタチ①
分身ロボットを活用した
障がい者の就労について

障がいの有無にかかわらず 誰もがいきいきと働ける街に！

◎ コロナ禍の影響でテレワークの導入を進めた企業が多く見られます。テレワークは障がいをもつ方にとって出勤の負担や職場環境での悩みを改善してくれる1つの手段となる可能性も見えたと言われています。一方で、テレワークによる孤独感や孤立感も課題として残っています。こうした状況で、「OriHime」のような分身ロボットは、操縦者の人柄や存在感を反映させたテレワークを実現させてくれるとのこと。重度の身体障がいをもつ方だけでなく外出が困難なさまざまな方にとっても、「他の人と一緒にその場を体験する」という重要な手段になっており、今後の活躍に期待が高まっています。また、自治体でも分身ロボット「OriHime」をすでに導入した事例もあり、代表的なのが神奈川県庁(新庁舎1階)で受付業務を担当する「OriHime」です。来訪者に声かけや案内を行ったり、「ともに生きる社会かながわ憲章」の説明、憲章グッズの案内などを行ったりなど、2020年9月末から3か月ほど活躍したそうです。併せて、同県平塚市では、「OriHime」を活用した障害者就労支援の試行も実施。市役所1階の障がい者福祉ショップ「ありがとう」に設置された「OriHime」を島根県に暮らす脊髄性筋萎縮症(SMA)をもつ方が操作し、来店者とコミュニケーションを行っています。本市でも、導入を検討すべきと考えます。



神奈川県庁(新庁舎1F)での様子
※写真はすべて神奈川県ホームページより



平塚市役所障がい福祉ショップ
「ありがとう」での様子



神奈川県庁(新庁舎1F)
「としびショップ」での様子

OriHimeとは

- 株式会社オリィ研究所が開発した分身ロボット。
- カメラ・マイク・スピーカーが搭載されており、インターネットを通して操作が可能。
- 移動の制約があっても「行きたい場所」にOriHimeを置くことで、その場の風景を見たり、その場の会話に、声や身振りでアクションをするなど、あたかもその人がその場にいるようなコミュニケーションが可能。

北九州市
MIRAIのカタチ③
災害時における
商業施設の活用について

予期せぬ災害に備えて 商業施設が活用できる安心の街に！

◎ 愛知県春日井市では、地震や集中豪雨などの災害発生時に避難場所や機材、支援物資を確保するために、民間企業と災害協定を締結し、これまでに80社を超える企業と連携しています。その一つに、大和ハウス工業株式会社(本社：大阪市)、大和ハウスリアルティマネジメント株式会社(本社：東京都千代田区)と「災害時における一時避難施設としての施設利用に関する協定」を2022年3月に締結をしています。この内容は、大型商業施設「iias(イーアス)春日井」の共有スペースおよび駐車場を一時的な避難スペースとする協定を締結しています。このような協定の締結により、地域住民は「イーアス春日井」が保有する2,122台分の駐車スペースを活用し、自家用車で事前避難が可能となります。さらに、施設が24時間営業しているため、避難の際にもトイレ等の利用が可能になり、安心して待機することができよう内容です。本市は比較的に災害が少ない地域と言われていますが、万が一の災害に備えて商業施設との連携は地域の皆さんの安心につながると考えます。本市でも、積極的に災害時の商業施設の活用についての協定締結を求めていると思います。



「イーアス春日井」の協定内容

- (1) 入口等の開錠および誘導
- (2) 車中泊をする避難者へのエコノミークラス症候群や熱中症に対する注意喚起
- (3) トイレ等の案内の掲示
- (4) 必要に応じた「iias(イーアス)春日井」の備蓄支援物資の提供

商業施設「iias(イーアス)春日井」外観写真 ※春日井市のプレスリリースより

北九州市
MIRAIのカタチ④
ふくおか・まごころ駐車場の
整備について

地域の拠点がより使いやすく 誰もが集える街に！

◎ 商業施設や公共施設などの障がい者等用駐車場のうち「ふくおか・まごころ駐車場」として登録された駐車場を、障がいのある人や介護が必要な高齢者、妊産婦などの人々が安心して利用できるための制度です。対象の方には、「ふくおか・まごころ駐車場利用証」が発行され、駐車場を管理されている方には、利用証を持った方が利用できる「ふくおか・まごころ駐車場」として登録してもらうように協力をお願いしています。現在、市内には約130の市民センターが設置されていますが、その多くに駐車場で「ふくおか・まごころ駐車場」の整備が遅れていると感じます。災害時には避難所となる地域の拠点としての市民センターの駐車場に「ふくおか・まごころ駐車場」を早急に整備すべきと考えます。

利用できる駐車場

この駐車場は
ふくおか・まごころ
駐車場です

本当に必要な方のため
利用証を持たない方の
駐車はご遠慮ください

福岡県

「ふくおか・まごころ駐車場」は
目印ステッカーが掲示されている。

駐車場の利用証



「ふくおか・まごころ駐車場」を
利用する際には、利用証を車内に掲示。
利用証は、対象となる方が
運転又は同乗されている場合に利用可。
赤色の利用証は、車椅子常時利用の
身体障がいのある方で、
自ら運転する方に交付される。

緑色の利用証

ふくおか・まごころ
駐車場利用証



身体・知的・
精神障がいのある方、
高齢者、難病者

赤色の利用証

ふくおか・まごころ
駐車場利用証



車椅子常時利用の
身障者で自ら運転

オレンジ色の利用証

令和 年度
ふくおか・まごころ
駐車場利用証



有効期間
年 月 まで

妊産婦、けが人

